

第15回菊池市人権フェスティバル特選作品

【標語の部】

一般 上野恵里子（平） 世界は変わった
菊池北中3年 大山歩実
三三密は 避けても心は 寄り添って―

【詩の部】

わたしはわたしらしく
菊之池小5年 潤井 花
男の子と女の子がうところはいつぱいある
おなじところもいつぱいある
男らしいとか
女らしいって何だろう
わたしは緑色が好きで
野球が好きで
ズボンが好きだ
となりの男の子はピンクが好きで
ピアノが好きで
おけしように好きかもしれない

【ポスターの部】



旭志中3年 岡島翠莉

◆シリーズ◆ 菊池一族の遺産

問い合わせ先 菊池一族プロモーション室 ☎0968(25)7267

南北朝時代の英雄たち ②

良成親王

良成親王は征西將軍懷良親王の後継者として九州に派遣された人物であり、懷良親王にとっ
てはおいにあたります。6、7歳の頃、当時征西府の置かれていた大宰府に入りました。この頃征西府は都への遠征をもちろんでいました。瀬戸内海の制海権をつかめていなかったことから大敗します。そこでまず四国を鎮めるため、良成親王は下

◆絵画連作◆ 幻の都 城下町菊池

絵・文／橋本以蔵

第二章 菊池十八外城 ～菊池本城を守る砦～



菊池十八外城―戸崎城

菊池川の南側面の断崖を利用して構成された戸崎城。別名を茶臼山城といいます。古墳を再利用したお城で、物見と言われる小高い土盛りがそうではないかと思われま

問い合わせ先
人権啓発・男女共同参画推進課
☎0968(25)7209

今回で受賞作品の紹介は終了です。巡回展示では多くの人にご覧いただき、多数の感想も寄せられました。一部を紹介します。
▼みんながそれぞれ自分の心の声をきちんと前に出している感動しました。
▼純粋な思いが作品にあふれていて、見ていて心が洗われます。一人ひとりを認め合うことの大切さを学びました。
▼妹の作品が入賞して悔しかった。妹を誇りに思いました。私も頑張ろうと思いました。
▼どの作品も誰もが遭遇するようなことだったり、気をつけなければと思わせてくれるテーマばかりで、色々と考えるいいきっかけになりました。
▼子どもたちがどうすれば社会がもっと良くなっていくのか、真剣に考えて作った作品に心を動かされ、これからの行動に生かしていきたいです。
心温まる感想をいただきありがとうございました。今後も身近なところから人権について、共に考えていきたいと思います。

朝に傾いており、健闘むなしく1381（弘和元）年ついに菊池本城が陥落しました。龍門染土地区の鷹取城は、その際良成親王が避難した城であると伝わっています。菊池を追われた征西府は、川尻、八代と次第に南下を余儀なくされ、1391（元中8）年、北朝軍に降伏。翌年南朝が合一され、55年にわたる南北朝時代は終幕を迎えました。

良成親王はその後、福岡の八女に移りましたが、その余生は穏やかなものとは言えませんでした。「南北両方の血統から交互に天皇を立てる」という両朝合一の条件を幕府が無視した北朝側の天皇だけに跡を継がせようとしたことに憤った親王は、南朝再興を各方面に呼びかけ、そのためか住まいが襲撃されることもあったようです。

良成親王の最期は分かっていますが、1395（応永2）年に書かれた手紙以降、史料が残っていないため、この頃に波乱万丈の生涯を閉じたのではないかとされています。良成親王の墓は八女の大杉地区にあり、今も地元の人たちの手で大切に守られています。



17代武朝㊦と良成親王㊦

問い合わせ先 菊池市消費生活センター ☎0968(36)9450
(用) 金午前10時～正午、午後1時～午後4時 福祉課

物干し竿の移動販売に注意！

物干し竿が古くなったため、車で販売に来た業者に値段を尋ねたところ、「二キユッパ」だと言うので、1本2980円だと思いい、2本注文した。業者は物干し竿の長さを測って切った後、5万9600円を請求してきた。驚いて再度値段を確認したところ、1本2万9800円だという。竿を切ってしまった後で、怖そうに感じだったので、やむをえず支払ったが、初めからその値段だと分かっていたら買わなかった。このようなトラブルが全国的にも報告され、県内でも同様な情報が寄せられていますので、十分ご注意ください。

【注意する点】

- 購入前に「1本〇〇円」といった明確な販売価格を確認しましょう。
- 代金を支払った場合は、連絡先の入った領収書を必ずもらいましょう。それができない場合や納得できない場合は、支払わないようにしましょう。
- 無理やり支払いを求められた場合は、周囲の人や警察に助けを求めましょう。車のナンバーを

新型コロナウイルス接種に便乗した悪質商法が報告されていますので、ご注意ください。

◆シリーズ◆ 交流の絆 ⑮

問い合わせ先 市長公室 ☎0968(25)7252

【姉妹都市】宮崎県・西米良村の特産品を紹介

菊池市と姉妹都市である宮崎県児湯郡西米良村のユズは、鮮やかな黄色とすっきりとした香りが魅力の農作物です。西米良村では、古くから昼夜の寒暖差を生かしたユズの栽培が盛んで、風味を利かせた加工品も数多く作られています。
ピリッとした辛味と同時にユズの香りが広がる「ゆずこしょう」や、体の芯からポカポカになる「ゆず茶」などが有名です。他にも、「ゆずの姿ようかん」、「ゆずシロップ」など、さまざまな加工品が販売されています。
詳しくは西米良村観光協会（☎0983(36)1111）までお問い合わせください。



西米良村のユズの加工品

わいふ一番館

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630
SL人吉写真展「彩輝道」
SL人吉の写真展です。再び「さいきどう」できますよう祈念します。
期 間 ～7月4日(日)
開館時間 午前9時～午後5時
休 館 日 月曜日(祝日の場合は翌日)



菊池観光協会

問い合わせ先 菊池観光協会 ☎0968(25)0513
写真や絵画などを展示しませんか
菊池観光交流館では、展示コーナーに作品を出展する人を募集中です。詳しくは菊池観光協会まで。
開館時間 午前9時～午後6時
休 館 日 第4火曜日(祝日の場合は翌週火曜日)

